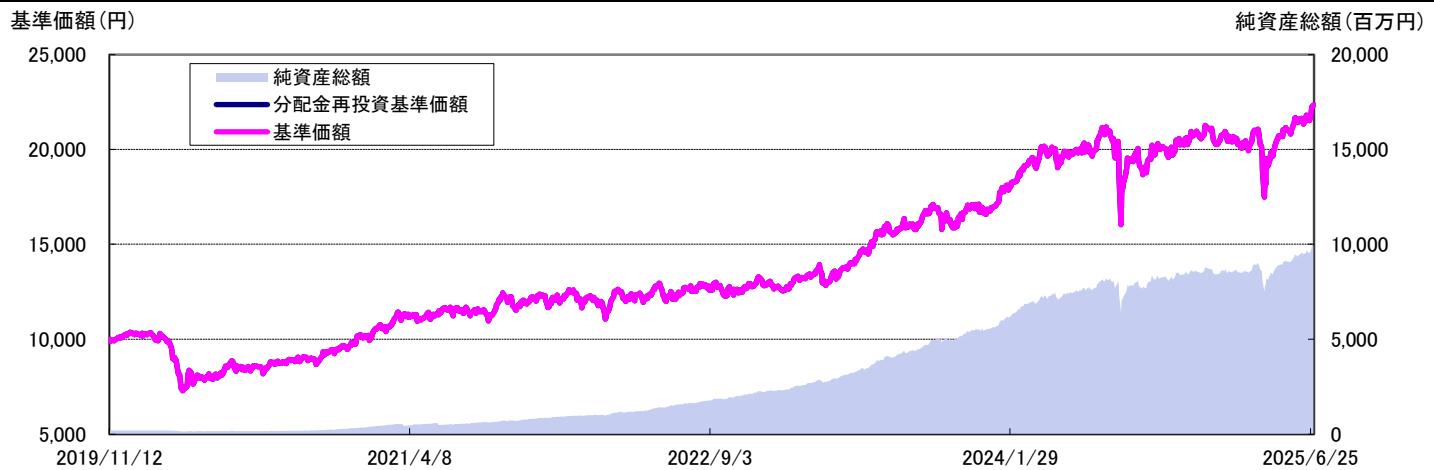


One高配当利回り厳選ジャパン

追加型投信/国内/株式
2025年6月30日基準

運用実績の推移



(設定日：2019年11月13日)

基準価額は1万口当たり・信託報酬控除後の価額です。なお、信託報酬率は「ファンドの費用」をご覧ください。

分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額とは異なります。

分配金再投資基準価額＝前日分配金再投資基準価額 × (当日基準価額 ÷ 前日基準価額) (※決算日の当日基準価額は税引前分配金込み)

基準価額は設定日前日を10,000円として計算しています。

上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

基準価額・純資産総額

基 準 価 額	22,353 円
解 約 価 額	22,353 円
純 資 産 総 額	9,937 百万円

※基準価額および解約価額は1万口当たり

分配金実績(税引前) ※直近3年分

第4期 (2023. 03. 15)	0 円
第5期 (2024. 03. 15)	0 円
第6期 (2025. 03. 17)	0 円
設定来累計分配金	0 円

ポートフォリオ構成

株式	96.77%
東証プライム	94.07%
東証スタンダード	2.70%
東証グロース	0.00%
地方市場	0.00%
その他新興市場	0.00%
株式先物	0.00%
株式実質組入	96.77%
現金等	3.23%
組入銘柄数	38

※1 比率は純資産総額に対する実質組入比率です。

※2 現金等の中には未払金等が含まれるため、比率が一時的にマイナスとなる場合があります。

※1 分配金は1万口当たり

※2 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※3 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。

あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。

分配金が支払われない場合もあります。

騰落率(税引前分配金再投資)

1ヶ月 (2025/05/30)	3ヶ月 (2025/03/31)	6ヶ月 (2024/12/30)	1年 (2024/06/28)	2年 (2023/06/30)	3年 (2022/06/30)
3.17%	10.52%	5.68%	8.37%	40.55%	82.56%

※1 謄落率は、税引前の分配金を再投資したものとして算出していますので、実際の投資家利回りとは異なります。

※2 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

※3 各期間は、基準日から過去に遡っています。

ポートフォリオの状況

ファンドの配当利回り (%)	3.08
(ご参考) TOPIXの配当利回り (%)	2.52

※1 配当利回りは、原則として各種データベース等の予想配当利回りを基に組入銘柄の純資産総額に対する実質的な組入比率で加重平均したものです。

※2 当ファンドの運用利回りとは異なり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※当資料は7枚ものです。

※P.5の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne

One高配当利回り厳選ジャパン

2025年6月30日基準

組入上位10業種

No.	業種	組入比率(%)
1	卸売業	12.02
2	小売業	9.31
3	電気機器	7.93
4	銀行業	7.39
5	建設業	6.83
6	その他製品	6.81
7	保険業	6.79
8	ガラス・土石製品	6.67
9	化学	5.79
10	輸送用機器	5.70

※1 組入比率は純資産総額に対する実質組入比率です。

※2 業種は東証33業種分類によるものです。

組入上位10銘柄

No.	銘柄	組入比率(%)
1	三井住友フィナンシャルグループ	7.39
2	東京海上ホールディングス	6.79
3	豊田通商	4.99
4	丸井グループ	4.49
5	伊藤忠商事	4.16
6	パルグループホールディングス	4.11
7	オリックス	3.85
8	任天堂	3.72
9	日立製作所	3.67
10	黒崎播磨	3.66

※組入比率は純資産総額に対する実質組入比率です。

ファンドマネジャーコメント

【1】市場動向

6月の国内株式市場は成長株を中心に上昇しました。上旬は、米労働市場の堅調さを背景とした米国株高が追い風となり上昇しましたが、関税を巡る米中の緊張が再燃したことや米政権による各国への関税強化に対する懸念が強まつたことなどが上値を抑えました。中旬は、日米関税交渉について手詰まり感が出てきたことに加え、イスラエルがイラン本土を大規模空爆したことが伝わると原油市況が高騰するなどしたことによりリスク回避の動きから株価が弱含む局面もありましたが、日銀金融政策決定会合で追加利上げへの慎重な姿勢が確認されるとテクノロジー銘柄を中心に買い戻される展開となりました。下旬は、米国がイランの核施設に対する空爆に踏み切ったとの報道を受けて幅広い銘柄に売りが出ましたが、短期間で収束したことを受けて株価は反発しました。さらに、FRB(米連邦準備理事会)副議長と理事による早期利下げを支持する趣旨の発言や、レアアース輸出を巡る米中対立の緩和ならびに米中の貿易協定合意に達したとの報道が好感され、米国ハイテク株高もあって国内株も半導体関連などのテクノロジー銘柄主導で大幅に上昇しました。

東証33業種別指数では、その他製品、証券・商品先物取引業、機械などが騰落率上位となりました。一方で、輸送用機器、海運業、ゴム製品などが騰落率下位となりました。

【2】ファンドの状況

国内株式市場が上昇するなか、当月のファンドのリターンはプラスとなりました。

組入れ銘柄の中では、6月5日に発売した「Nintendo Switch 2」の好調な販売状況が好感された任天堂や、親会社日本製鉄によるUSスチール買収完了を受け北米事業の拡大期待が高まった黒崎播磨などがプラスに寄与しました。一方、株式市場のセンチメントが改善し上昇基調となる中で選好度が低下したNTTや、FRBによる早期利下げを印象付ける報道や日銀の追加利上げに慎重な姿勢が嫌気された三井住友フィナンシャルグループなどがマイナスに寄与しました。

ポートフォリオの当月末の予想配当利回りは株式市場(TOPIX)の予想配当利回りと比較して高い水準となっております。

【3】今後の市場動向・ファンド運用方針

今後の国内株式市場は、米トランプ政権による関税政策や地政学リスクには留意が必要ですが、好調な国内消費による下支えや企業のガバナンス改革などによる底堅い推移を想定します。プラス材料としては、国内の賃金上昇などを背景とした好調な消費や企業のガバナンス改革を想定しています。一方でマイナス材料として、米国政権における関税政策などの動向、日本の金融政策とそれにともなう為替動向、地政学リスクの高まりなどを想定しており、これらについては留意が必要と考えます。運用方針としては、ポートフォリオの配当利回りを株式市場(TOPIX)よりも高位に保つつづけ、個別企業のROE(自己資本利益率)の水準や中長期的な変化を重視し、配当の持続性や成長が期待できる銘柄を厳選しポートフォリオを構築します。

※上記のマーケット動向と当ファンドの動きは、過去の実績であり将来の運用成果等をお約束するものではありません。また、見通しと運用方針は、作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等により当該運用方針が変更される場合があります。

※当資料中の各数値については、表示桁未満の数値がある場合、四捨五入して表示しています。

※当資料は7枚ものです。

※P.5の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメント One

One高配当利回り厳選ジャパン

2025年6月30日基準

ファンドの特色(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

- 信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
- 主として、わが国の株式に実質的に投資します。
 - 銘柄選定にあたっては、「配当利回り」と「長期にわたる配当の持続性・成長性」に着目します。
 - ポートフォリオの構築にあたっては、投資魅力度判断に基づき投資銘柄を20~40銘柄程度に厳選します。
- ※ 資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。

主な投資リスクと費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
また、投資信託は預貯金と異なります。

なお、基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。その他の留意点など、くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

- 株価変動リスク………株式の価格は、国内外の政治・経済・社会情勢の変化、発行企業の業績・経営状況の変化、市場の需給関係等の影響を受け変動します。株式市場や当ファンドが実質的に投資する企業の株価が下落した場合には、その影響を受け、基準価額が下落する要因となります。なお、当ファンドは投資魅力度判断に基づき投資銘柄を厳選するため、一銘柄当たりの組入比率が高くなる場合があり、より多数の銘柄に分散投資した場合に比べて基準価額の変動が大きくなる可能性があります。
- 信用リスク……………有価証券等の価格は、その発行体に債務不履行等が発生または予想される場合には、その影響を受け変動します。当ファンドが実質的に投資する株式の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合、信用格付けが格下げされた場合等には、株式の価格が下落したり、その価値がなくなることがあります。基準価額が下落する要因となります。
- 流動性リスク……………有価証券等を売却または取得する際に市場規模や取引量、取引規制等により、その取引価格が影響を受ける場合があります。一般に市場規模が小さい場合や取引量が少ない場合には、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できることや、値動きが大きくなることがあります。基準価額に影響をおよぼす要因となります。

当ファンドへの投資に伴う主な費用は購入時手数料、信託報酬などです。

費用の詳細につきましては、当資料中の「ファンドの費用」および投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※当資料は7枚ものです。

※P.5の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne

One高配当利回り厳選ジャパン

2025年6月30日基準

お申込みメモ(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

購入単位	販売会社が定める単位(当初元本1口=1円)
購入価額	購入申込受付日の基準価額(基準価額は1万口当たりで表示しています。)
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の基準価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として営業日の午後3時30分までに販売会社が受けたものを当日分のお申込みとします。 なお、販売会社によっては異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受けた購入・換金のお申込みの受付を取り消す場合があります。
信託期間	無期限(2019年11月13日設定)
繰上償還	次のいずれかに該当する場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了(繰上償還)することができます。 ・信託契約を解約することが受益者のために有利であると認める場合 ・純資産総額が30億円を下回ることとなった場合 ・やむを得ない事情が発生した場合
決算日	毎年3月15日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回の毎決算日に、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。 ※お申込コースには、「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」があります。ただし、販売会社によっては、どちらか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳細は販売会社までお問い合わせください。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度(NISA)の適用対象となります。当ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となることがあります。

ファンドの費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

以下の手数料等の合計額、その上限額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。
※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

●投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に、 <u>3.3%(税抜3.0%)</u> を上限として、販売会社が別に定める手数料率を乗じて得た額となります。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

●投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対して <u>年率1.0989%(税抜0.999%)</u>
その他の費用・手数料	その他の費用・手数料として、お客様の保有期間中、以下の費用等を信託財産からご負担いただきます。 ・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、外国での資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 等 ※これらの費用等は、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※確定拠出年金制度による購入のお申込みの場合は、取扱いが一部異なる場合があります。くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※当資料は7枚ものです。

※P.5の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne

One 高配当利回り厳選ジャパン

2025年6月30日基準

投資信託ご購入の注意

投資信託は、

- ①預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
- ②購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- ③投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料のお取扱いについてのご注意

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成した販売用資料です。
- お申込みに際しては、販売会社からお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当ファンドは、実質的に株式等の値動きのある有価証券に投資しますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点(2025年7月10日)のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

◆分配金に関する留意点◆

- 収益分配は、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。))を超えて行われる場合があります。したがって、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者の個別元本の状況によっては、分配金の全額または一部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。個別元本とは、追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本のことです、受益者毎に異なります。
- 分配金は純資産総額から支払われます。このため、分配金支払い後の純資産総額は減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中の運用収益以上に分配金の支払いを行う場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。

◆委託会社およびファンドの関係法人 ◆

<委託会社>アセットマネジメントOne株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号

加入協会:一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

<受託会社>みずほ信託銀行株式会社

<販売会社>販売会社一覧をご覧ください

◆委託会社の照会先 ◆

アセットマネジメントOne株式会社

コールセンター 0120-104-694

(受付時間:営業日の午前9時~午後5時)

ホームページ URL <https://www.am-one.co.jp/>

※当資料は7枚ものです。



アセットマネジメントOne

One高配当利回り厳選ジャパン

2025年6月30日基準

販売会社(お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください)

○印は協会への加入を意味します。

2025年7月10日現在

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考
三菱UFJ eスマート証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○	○	○		
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○	
moomoo証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3335号	○	○			
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号	○		○		

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。

また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。

<備考欄について>

※1 新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。

※2 備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。

※3 備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。

(原則、金融機関コード順)

※当資料は7枚ものです。

※P.5の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne

One高配当利回り厳選ジャパン

2025年6月30日基準

販売会社(お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください)

以下は取次販売会社または金融商品仲介による販売会社です。

○印は協会への加入を意味します。

2025年7月10日現在

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考
株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号	○		○		
株式会社イオン銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第633号	○				
株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号	○		○		

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。

また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。

<備考欄について>

※1 新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。

※2 備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。

※3 備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。

(原則、金融機関コード順)

※当資料は7枚ものです。

※P.5の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne